夜の讃歌

富永太郎

青空文庫

地は定形(かたち)なく曠空(むなし)くして黒暗淵(やみわだ)の面にあり
神の霊水の面を覆ひたりき
——創世記

黒暗(やみ)の潮　今満ちて
晦冥の夜(よる)ともなれば
仮構の万象そが※性を失し
解体の喜びに酔ひ痴れて
心をのゝき
渾沌の母の胸へと帰入する。

窓外の膚白き一樹は
扉漏(とぼそ)る赤き灯(ほし)に照らされて
いかつく張つた大枝も、金属性の葉末もろ共
母胎の汚物まだ拭はれぬ
孩児(みどりご)の四肢の相(すがた)を示現する。

かゝる和毛（にこげ）の如き夜（よる）は
コスモスといふ白日の虚妄を破り、
日光の重圧に　化石の痛苦
味ひつゝある若者らにも
母親の乳房まさぐる幼年の
至純なる淫猥の皮膚感覚をとり戻し
劫初なる淵（わだ）の面（おも）より汲み取れる
ほの黒き祈り心をしたゝらす……

おんみ　天鵞絨の黒衣せる夜（よる）、
香油（にほひあぶら）にうるほへるおんみ聖なる夜、
涙するわが双の眼（まなこ）を
おんみの胸に埋むるを許したまへ。

青空文庫情報

底本：「富永太郎詩集」現代詩文庫、思潮社
1975（昭和50）年7月10日初版第1刷
1984（昭和59）年10月1日第6刷
底本の親本：「定本富永太郎詩集」中央公論社
1971（昭和46）年1月
入力：村松洋一
校正：川山隆
2014年3月7日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

夜の讃歌

富永太郎

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/